

樹がやや小さい。しかし、社殿の背後(北側)は、緑豊かな自然の森が広がり、「瀬川北公園」として子供たちの冒険の森として親しまれている。



神社から東へ向かい、整然と並ぶ南桜ヶ丘住宅の中を進む。開発が比較的早い地域なので、建て替え更新が進んでいる。左前方に大樹が家並の後ろに聳えて見



える。やや複雑な道を辿って(地元の人しか判らない)荒木家の榎の近くに到着。マンションの奥に全容を現していた。樹の下は畑地だが鬱蒼とした茂みで、住宅地の真中に、残された大榎だが、今後も保護されることを祈りたい。

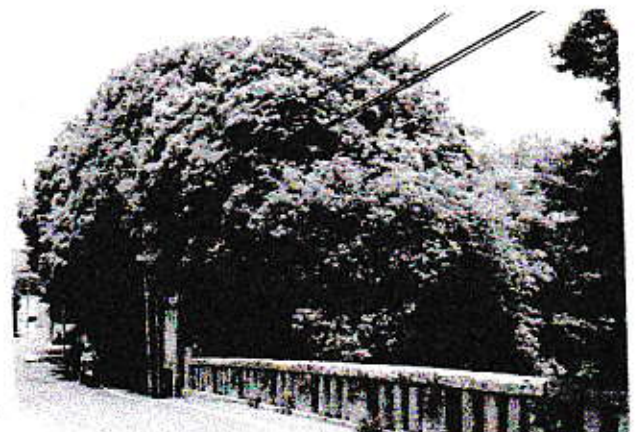
阿比太橋通りを北上し、右折して田村橋通りまで進むと、大正住宅博の現成家屋群のシンボル、澤村家の大王松が迎えてくれる。ご当主夫妻から大王松に係わる話を伺った。祖父が博覧会后この家を購入され、代々守って来られた。終戦後、周辺の住宅は駐留軍に接收されたが、当家だけは壁面にペンキ塗装がし難く、接收を免れたなど、私達の知らない逸話を沢山ご披露頂き、桜ヶ丘の歴史を初めて認識した。大王松の手入れは大変な作業で、毎年クレーン車で専門の職人が手入れして、維持管理にご苦勞をしているとのことをお話を聞いた。また、全員に大きな松か



さを頂き、感激のうちに見学を終えた。

田村橋通りを南下する。途中の屋敷が壊され新たな住宅建設が行われていた。箕面市の誇る高級住宅街も、時代とともに姿を変え、ある意味で贅沢な屋敷景観が失われ、残念に思う。

紅葉橋通りに出て、住野家の正面に出る。広大な屋敷に椋、楠、榎、楓など沢山の指定樹木が在り、屋敷が森の中に在るような雰囲気だった。秋になると箕面川に架かる自然石の欄干の紅葉橋と、川面に映える赤く染まったイロハ楓は、箕面街でも、一二を争う景観スポットです。



サイクルベースあさひ牧落

🍀 国道171号線牧落交差点を南に入った、箕面高校のグランド手前に、自転
🍀 車専門店サイクルベースあさひ牧落店が新装開店した。最近のサイクルライ
🍀 フブームに対応する為、この種自転車専門店は増加しており、サイクルベー
🍀 スあさひも萱野店や豊中、吹田、池田など近隣の街でも店舗展開している。

🍀 店舗が面している豊中・亀岡線は、箕面市の中心部を南北に走るメイン道
🍀 路であり、スーパーや商店・飲食店、銀行などの金融機関、郵便局、市役所
🍀 など箕面公園通りとして親しまれ、豊中市域のロマンチック街道に続いでい
🍀 る。そのため箕面市では景観配慮地区とし、規制、指導している。

🍀 サイクルベースあさひの、コーポレートカラーは、ツールド・フランス(自
🍀 転車レース)から青、白、赤のランス三色国旗をイメージし、看板、庇に使わ
🍀 れている。牧落店新設に当たり市と協議し、**会社のロゴマークを看板とした。**
🍀 勇氣ある決断だと思う。

🍀 近くには、もっとケバケバしい看板の店も見られるが、条例施行前のもの
🍀 で、既存建物、看板は除外される為、一層際立つ。

🍀 箕面市の景観条例や看板など屋外広告物の規制は、他の周辺市町村に比し
🍀 て厳しいとの声も聞くが、北摂の山並みの元、みどり豊かな生活環境を保持
🍀 するためには、市民一人一人が街の景観に関心を持つことが大切です。



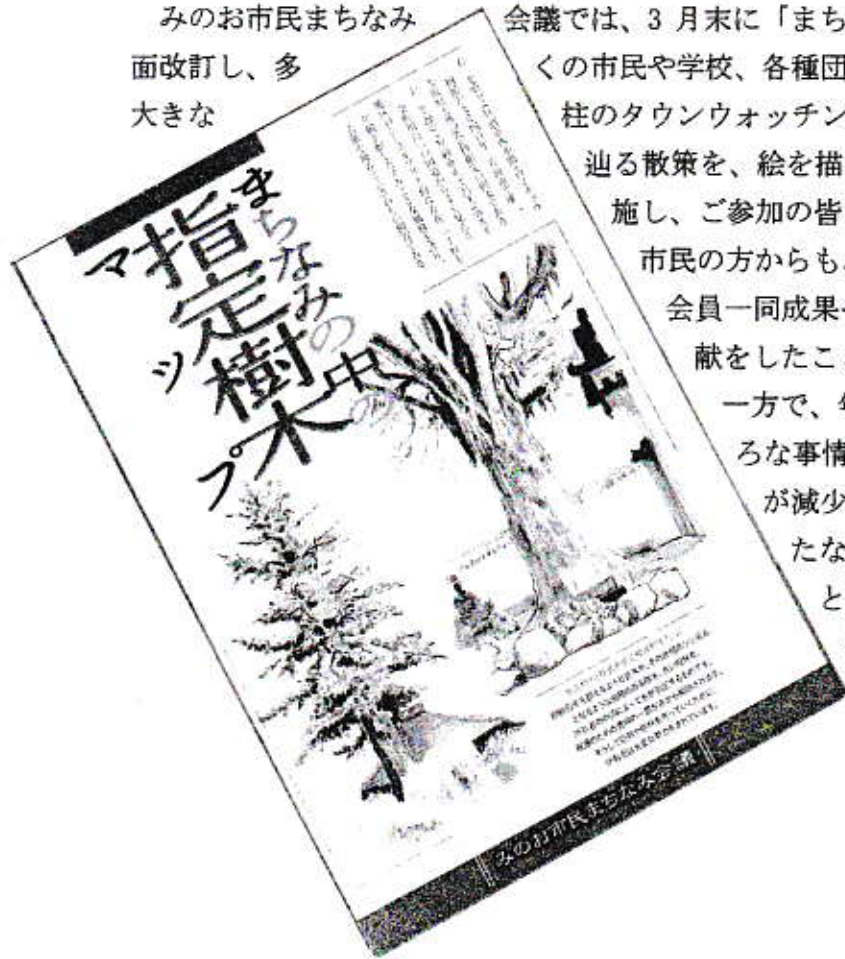
新設の牧落店

他市の店舗



好評 まちなみの中の指定樹木マップ

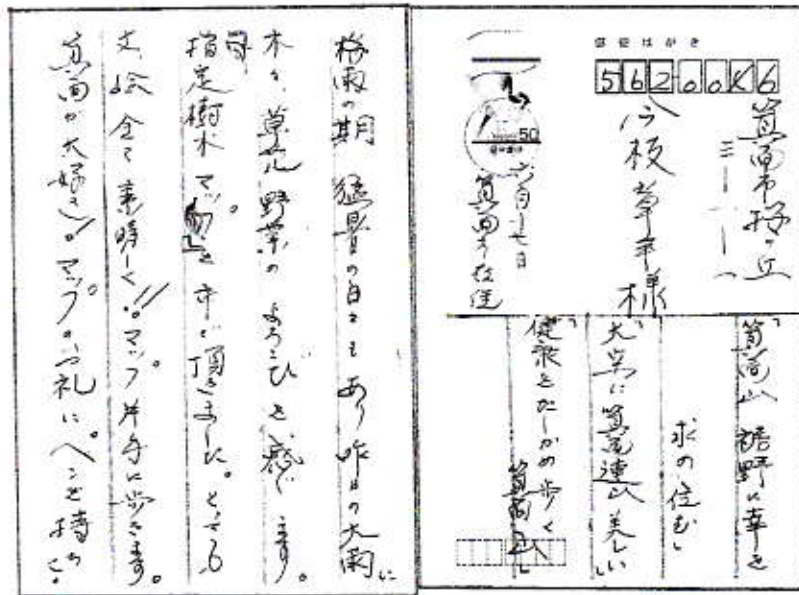
みのお市民まちなみ
面改訂し、多
大きな



会議では、3月末に「まちなみの中の指定樹木マップ」を全
くの市民や学校、各種団体に提供しました。また、活動の
柱のタウンウォッチングも、4月から連続で指定樹木を
巡る散策を、絵を描かれた岡島さんの解説を交えて実
施し、ご参加の皆さんに感動を与えております。

市民の方からも、感謝のおハガキを頂いており、
会員一同成果への喜びと、皆様にささやかな貢
献をしたことを誇りに感じております。

一方で、年々指定樹木も枯れたり、いろい
ろな事情で伐採される例があり、次第に数
が減少しています。そこで、私たちは新
たな視点で、大樹の発掘を目指すこと
と致しました。広く市民の皆様の情報
提供をお願い申し上げます。



入手ご希望の方は:みのお市民まちなみ会議事務局(片岡) ☎072-722-8402

市役所公園みどり課、市民活動センターへ問い合わせ下さい。

★まちなみ会議活動記録★

- 4月10日 ミニパネル展展示更新 りそな銀行箕面支店
20日 タウンウォッチング“平尾地区の旧家、指定樹木を訪ねて散策”
28～5月8日 続・まちなみパネル展開催(市民活動センター)
5月18日 タウンウォッチング“まちなみの中の指定樹木を訪ねて散策(東部北)”
26日 まちなみ会議総会:活動結果の報告と年度計画、役員改選など
6月15日 タウンウォッチング“まちなみの中の指定樹木を訪ねて散策(西部南)”
23日 定例会議:活動報告、指定樹木の新規発掘調査、緑視率経時変化計測など
7月4日 市主催箕面シニア塾「まち歩き・箕面探検」メンバーを引率“中の坂の旧家、四大字農業用水路など”案内
20日 タウンウォッチング“まちなみの中の指定樹木を訪ねて散策(東部南)”
21日 定例会議:25年度活動計画の具体策検討
26日 まちなみ通信49号発行

後編
記録集

・まちなみ会議では、まちなかのみどりの量を測る方法(緑視率など)の勉強を続け、成果を今春のパネル展で、市民の皆様へ報告しました。箕面のみどりの大切さ、景観形成に大きな影響をもたらすことを多くの方々へ知って頂き、沢山の質問や、ご意見を賜りました。有難うございます。本年度もみどりの経

時変化、測定法の検討など勉強し、成果を発表したいと、考えております。

また、私たちの意図とは異なり、ご自身のお住まいの街の写真はどれかと、お尋ねの声を多く頂きました。つまり、箕面市の美しい風景は判ったが、自分の住む街の風景は、箕面市全体の中でどのような景観上の位置付けなのか、関心の高いことを示しています。そこで箕面市の各町ごとの最も美しい風景は何かを発掘したいと活動を始めました。

・巻頭の言葉は、先日発表された2040年の人口推計をもとに、箕面市の場合を考えました。阪急開通から長年街づくりを考え、整備されてきましたが、高齢化社会を迎える、これからの街の在り方を考えてみました。まちなみ会議の目指す街並み景観の在り方と、若干テーマが異なるとお考えの方も多いでしょうが、人口構成が変化すると、市民の景観に対する考え方(価値観)も変わります。高齢者が安心して暮らせる街づくりは、景観維持にも関わると考えます。

・シリーズの“箕面を愛する活動”では、シルバー人材センターを取り上げました。高齢者がより高齢の方々を支える理念を実行されていることに感銘しました。特に高齢の方々のちょっとした困りごとを、気軽に相談ください。力を貸して頂けます。

・“学校便り”は、自然教育に熱心な東小学校を紹介しました。地域の公園などで子どもたちが生き生きと自然から学んでいる様子が伺えます。

・「まちなかの指定樹木マップ」の改訂版は好評を博しております。タウンウォッチングもこれらの樹木を訪ねる散策を、絵を描かれた岡島会員の解説で行い、絵に込めた思いを語って頂きながら歩いています。また、新しい大木の発見を企画しております。皆様さんの積極的な情報提供をお願いします。(大町 凱彦)

発行:NPOみのお市民まちなみ会議 <http://minohmachinami.cocolog-nifty.com>

代表者:今枝章平 ☎ 562-0046 箕面市桜ヶ丘 3-1-1

TEL&FAX 072-722-3253

郵便振込口座番号 0920-9-133953

